

第19期決算公告

貸借対照表

(2018年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	1,329,203	流動負債	1,056,124
現金及び預金	693,472	買掛金	321,731
売掛金	459,401	1年以内返済予定の 長期借入金	92,376
貯蔵品	6,985	未払金	411,491
未収入金	51,406	未払法人税等	74,203
前払費用	74,158	未払消費税等	44,609
繰延税金資産	39,834	前受金	14,869
その他	4,506	預り金	42,041
貸倒引当金	△561	賞与引当金	54,510
		その他	291
固定資産	708,175	固定負債	205,693
有形固定資産	257,823	長期借入金	159,626
建物	333,755	資産除去債務	46,067
車両運搬具	27,222		
工具器具備品	100,010		
建設仮勘定	25,500		
減価償却累計額	△228,664		
無形固定資産	30,423		
ソフトウェア	30,423		
投資その他の資産	419,929		
投資有価証券	7,322		
保証金	389,909		
保険積立金	7,339		
繰延税金資産	15,286		
その他	71		
		負債合計	1,261,818
		純資産の部	
		株主資本	775,542
		資本金	80,000
		利益剰余金	695,542
		利益準備金	4,306
		その他利益剰余金	691,235
		繰越利益剰余金	691,235
		評価・換算差額等	18
		その他有価証券評価差額	18
		純資産合計	775,561
資産合計	2,037,379	負債及び純資産合計	2,037,379

(注)千円未満を切捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) たな卸資産

貯蔵品

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備は、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支出に備えるため、賞与支給見込額のうち当該事業年度に負担すべき額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益

162,166千円